

ボーイスカウト歌集

第一集



ボーイスカウト日本連盟



この歌集に収めた歌曲のうち標題に★印をつけたものは、その全部又は一部の著作権を財団法人ボイスカウト日本連盟或いはその関係者が所有するものであり、また茲に収めた堀内敬三先生の作曲又は作詩のものは、スカウト運動に対する先生の永年のご好意によるものである。従つてこれ等を無断で転載復製することを禁じます。

—著作権所有・禁複製転載—

ボイイスカウト歌集(第一集)

昭和25年4月1日 初 版

昭和39年2月10日 改訂第十版発行

東京都中央区月島西河岸通12-5
発行 財團法人 ボイスカウト 日本連盟

(価額 60 円)

(10026410)

Legato	レガート	なめらかに
Levezza	レヴェツツア	軽快に
Marcato	マルカート	はつきりと
Maestoso	マエストーヴ	莊重に
Marziale	マリチアーレ	行進曲風に
Molto	モルト	甚だしく
Passionamente	パッショナメンテ	感情的に
Spirito	スピリト	熱心に
Morendo	モーレンド	次第に消える様に
Umore	ウモーレ	譜諺的に愉快な気分で
Vivace	ヴィヴァーチュ	快活に速く

ボーイスカウト歌集

改 訂
第一集



ボーイスカウト日本連盟

Accelerando	アッチャレランド	
Stringendo	ストリンジエンド	} だんだん速く
Ritardando	リターグンド	
Rallentando	ラレンタンド	} だんだんゆっくり
Piu mosso	ピウモッソ	急に速く
Meno mosso	メノ モッソ	急にゆっくり
A Tempo	ア テンポ	元の速度に

7. 普通に用いられる速度記号

例 M. M. $\text{J} = 69$

この様な記号がよく楽譜の左上に書いてあるのを見かける事がある。
M. M.はMaelzels Metronome (メルツエルス メトロノーム)
と言つてメルツエルス氏の考案したメトロノームで計つて
四分音符が一分間に69を数えるだけの早さと言う事であ
る。歌集の一一番最初にある君が代が丁度この早さである。

8. 普通に用いられる発想記号（表情記号）

Agitato	アジタート	せき込んで
Animato	アニマート	いきいきと
Calando	カランド	次第におだやかに
Cantabile	カンタビーレ	歌うように
Comodo	コモド	おだやかに
Con brio	コンブリオ	勇ましく
Dolce	ドルツエ	美しく
Echeggiare	エケッジアーレ	木魂して
Espressivo	エスプレッシーボ	表情をこめて
Giojante	ジョヤンテ	楽しげに
Gragioso	グラツィオーソ	優美に

5. 強弱記号

<i>f f</i>	フォルティシモ	非常に強く
<i>f</i>	フォルテ	強く
<i>m f</i>	メソツオ フォルテ	少し強く
<i>m p</i>	メソツオ ピアノ	少し弱く
<i>p</i>	ピアノ	弱く
<i>p p</i>	ピアニシモ	非常に弱く
<i>s f</i>	スフォルノアンド	特にその音を強く
<i>s f p</i>	スフォルノアンド ピアノ	強く急に弱く
<i>cresc.</i>	クレッセント	だんだん強く
<i>decrsc.</i>	デクレッセント	だんだん弱く

6. 緩急記号

<i>Accel</i>	アッチャレランド (Accelerando)	だんだん急速に
<i>Rall</i>	ラレンタンド (Rallentando)	
<i>Rit</i>	リタルダンド (Ritardando)	だんだん遅くする
<i>atempo</i>	アテンポ	本来の速度にもどる
<i>Largo</i>	ラルゴ	
<i>Adagio</i>	アダジオ	非常にゆるやかに
<i>Lento</i>	レント	
<i>Larghetto</i>	ラルゲット	ゆるやかに
<i>Andante</i>	アンダンテ	
<i>Andantino</i>	アンダンティーノ	中位の速度で
<i>Moderato</i>	モデラート	
<i>Allegretto</i>	アレグレット	少し速く
<i>Allegro</i>	アレグロ	速く
<i>Animato</i>	アニマート	
<i>Presto</i>	プレスト	非常に速く
<i>Prestissimo</i>	プレスティシモ	

僕等の歌

地球の上に人間が生まれると一緒に歌も生まれたにちがいない。何千年前からの歌を録音することができていたなら、それは同時に人間の歴史の記録になつていただろう。大古の物語りは字も楽譜もなしで詠いつがれてきた。又どんな喜びも悲しみも歌声となつて表現された。そして歌は人間の生活と切りはなすことのできないものになつてしまつたのだ。ボーイスカウトの生活でも歌は一番大切なその一部であることは誰でも知つている。

歌うことが愉快だから先ず僕等は歌う。そしてその歌はきっとその時の気分に合つたものが歌われるだろう。けれども又選ばれた歌が逆に気分を作り出すことも本當である。だからこそ歌がスカウト教育において最も大事な人間同志の接触に役立つわけだ。

僕らは團結の歌にスカウト魂の高鳴りを覚える。ハイキングの歌に大自然の息吹きを知る。また楽しい思い出の歌、愛國の歌、感激の歌、ありとあらゆる種類の歌が、楽しく意義のあるスカウト世界をかもし出るのである。

指導者諸君

スカウトの歌唱指導においては——すべてはすべてのグループで歌う場合のように——どの隊長もどの班長も、決して音楽の熟練者でも、よい声の持主でもある必要はない。誰でもいい指導者になれる筈である。次に挙げたような二三の注意さえ知つていれば——

- 一番始めの歌は必ずみんなが知っている歌をえらぶことそ
うすれば誰も間違えることもないし指導者としての出発は成
功したわけです——指導者の役はみんなをうまく歌わせるこ
とにあるのだから。
- 何の歌をうたおうとしているかを、ハッキリ知らせること、
もし有名な曲の替え歌ならばその原曲の題も。
- 若し楽器があれば始めを弾いてもらうとよい。なければ指
導者は音程と早さを判らせるために二三節歌つて聞かせるこ
と。
- 一斉に歌い出せるように手拍子や足踏みなどでキッカケを
与えること。
- できるだけ簡単な動作——例えば腕の上げ下ろしのよう
なもので早さを整えること。シンフォニーの指導者の真似をし
てはいけない。
- すくなくとも歌い出しには、声を大きくさせる必要はない。
歌うのが目的であつて怒鳴るのが目的ではないことを判らせ
ること。
- みんなの程度と歌う気分や場合に応じた歌をえらぶこと。
- 歌集は始めの歌を習うときに最も役だつ。覚えてしまつた
なら歌集を閉じて一緒に仲間にはいること。
- 正規の指揮法がいつも必要なわけではない。自然な歌い出
し——特にみんなの愛唱歌などは誰かの歌い出しについて全
員が和して行くのが一番楽しい歌い方である。
- 上手に歌おうとするより、胸を張つて楽しく歌おうとする
ことが何より大切なことである。

ピアノ、オルガン、等の白鍵の音を幹音といい黒鍵の音を派生音という。
そして派生音を表す為に付けた記号を変化記号という。

休む長さは夫々同じ名前の音符の長さと同じである。

長さの比較

全 休 止 符	— (4)	二分休止符	— (2)
四 分 休 止 符	× (1)	八分休止符	× (½)
十六 分 休 止 符	× (¼)		

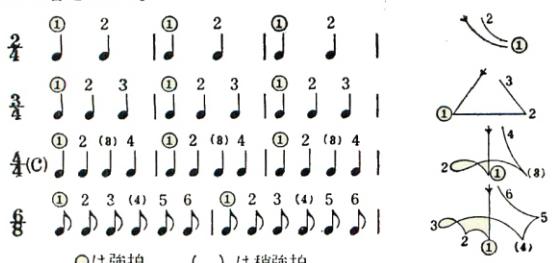
3. 拍 子

音部記号の右に分数の様なものが書いてある。これを拍子記号といって音符音符等がある。この分母にあたる

数字はいつも1拍に数える音符の種類を示し、分子は一小節

(五線を仕切った縦線と縦線との間)内を何拍に数えるかを表わす、例えば×(四分の三拍子)ならば四分音符を一拍として一小節内を三拍に数えるのである。分子の数を読んで二拍子、三拍子、四拍子等と言う。

小節の内で音の強弱と、手や指揮棒で多勢に拍子を知らせるのは次の様なのが普通である。



4. 調 子

音部記号 $\text{F}^{\#}$ と拍子記号 $\frac{4}{4}$ の間にシャープ $\#$ やフラット \flat がいくつか記されていることがある。これは調子記号といつて何調の曲であるかを示している。その主なものとその調子母の主音(doの音)の在り場所は次の通りである。

目 次

僕等の歌	3
指導者諸君	3
君が代	9

スカウトの魂！スカウトの雄叫び！

1. 花は薰るよ(ボーイスカウト日本連盟歌)	10
2. 光の路(大空をわたる)	11
3. そなえよつねに(三つの誓)	12
4. 曙に立つ(カツコが啼くよ)	13
5. 欽喜に寄する頃(祝えやよろこび)	14
6. スカウト達よ(ボーイスカウト)	15

野に山に

7. 朝の歌(陽はいでぬ)	16
8. 歌つて歩こう(歌おうじゃないか)	16
9. 愉快なスカウト(朝日はのぼる)	17
10. 山の凱歌(輝く空に)	18
11. ハイキングの歌(河の水ぬるみたり)	19
12. 山 鳩(空は青空綿雲うかび)	20
13. 健 歩(僕等はいつも行手を望む)	21
14. 夏こそ来たれり(夏こそ来たれり)	22
15. たのしき野營(たのしかり去年の夏の)	23
16. 懐しの森へ(我は梶)	24
17. 野 葦(青き空光にみち)	25
18. THE MORE WE CAMP TOGETHER	26
19. TRAIL THE EAGLE	27
20. 別れの歌(一つの森に)	28

營火のまどい

21. 夜の歌(遠き山に陽は落ちて) 29
 22. 営火の祈り(火をともす毎に) 30
 23. 月火の營火(今宵この森に) 31
 24. ジャンボリー(ジャンボリー) 32
 25. 楽しき今宵(夜のとばり立ち込め) 33
 26. 星の夜(雲無きみ空に) 34
 27. 煙はまうよ(煙はまうよ) 35
 28. 火を絶やすな(山をめぐり) 36
 29. HAN SKAL LEVE 38
 30. さらば友よ 想出の森よ(たのしかりし野営の日も) 39
 31. まどいははてぬ(夕月山の端にかくれ) 40
 32. 一日の終り(星かげさやかに) 41
 33. ひと日終えぬ(ひと日終えぬ) 42
 34. なつかしの野営地(いざ行かんなつかしの) 43
 35. OUR TROOP WILL SHINE TO-NIGHT 44
 36. DAY IS DONE 44
 37. 鐘(みてらの鐘が)(輪唱) 45
 38. キヤンプの夜(静かにふけゆく)(輪唱) 45
 39. 森の野営(夕もやこめて梟が啼く)(輪唱) 46
 40. 野山の行脚(野山の行脚に)(輪唱) 46
 41. 静かな湖畔(静かな湖畔の)(輪唱) 47
 42. 森の起き伏し(おきろおきろと)(輪唱) 47
楽しい歌 愉快な歌
 43. 十種野営料理の歌(水をおなべに八分) 48
 44. むこうのね山に(むこうのお山に) 50
 45. 笑の歌(富士のすそのに) 51
 46. 大きな栗の木の下で(大きな栗の) 52

簡単な楽譜の知識

1. 音部記号

楽譜の一番初めに書いてある符号これを高音部記号と言ふ。この記号の書きはじめは五本の線の下から二番目の線(第二線)である。この第二線の音がト(sol)の音なのでこの符号をト音記号とも言う。この記号を付けた譜表には高い音の譜を書き、低い音は低音部記号を付けた譜に書くのが普通である。この低音部記号の書き初めは上から二番目の線(第四線)である。この第四線の音がヘ(fa)音なので、この記号をヘ音記号とも言う。高音部記号と低音部記号との関係は、前者の五線の下へ一本書き添えた線(下第一加線)の音と後者の五線の上へ一本書き添えた線(上第一加線)の音と同じである。(この場合この音をハ(do)音という)
 上下の五線の間はもっと広く書くのが普通だが合せて十一本の線があるものと思えばよい。



2. 音符

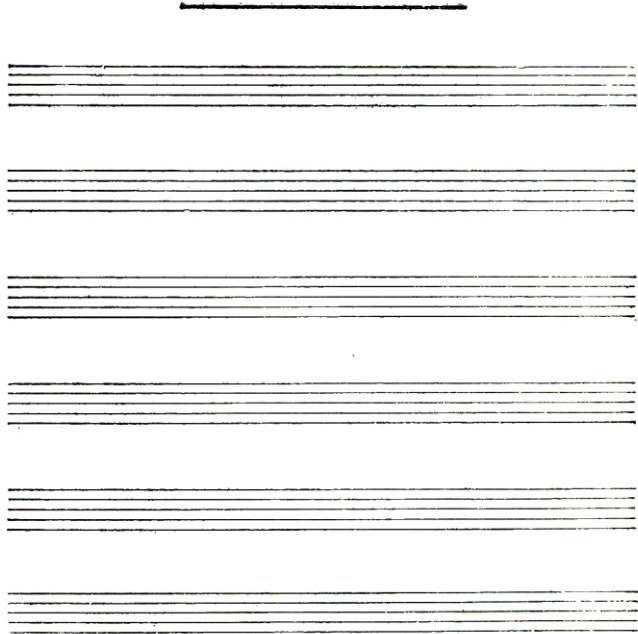
音の長さを表わす記号を音符と言い、次のような種類がある。

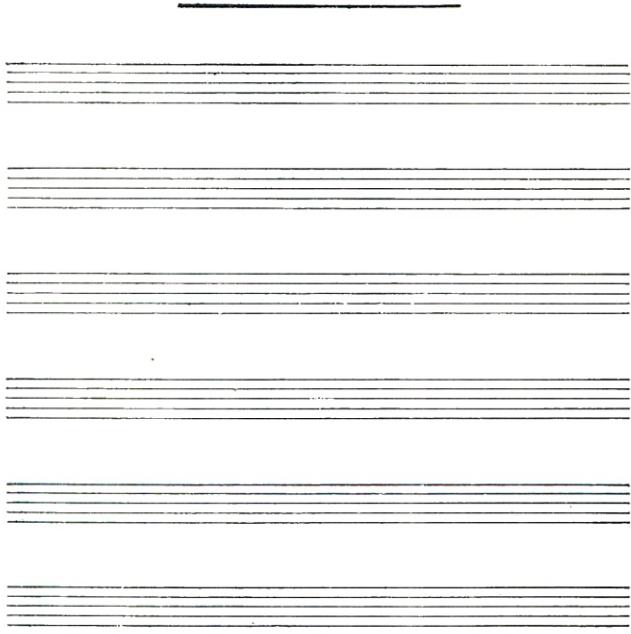
長さの比較		長さの比較	
全音符	○ (4)	二分音符	♩ (2)
四分音符	♪ (1)	八分音符	♪ (½)
十六分音符	♪ (¼)	三十二分音符	♪ (⅛)

音符の右に点の付けられた場合(附点音符)は本来の長さに、その半分の長さを加えた長さになる。例えば符点四分音符は四分音符と八分音符と加えた長さである。 $\text{♩} = \text{♩} + \text{♪}$

同じ音符が二つ以上続くときは $\text{♪} = \text{♪}$ の様に表わすこともある。音を出さないで休むときは休止符を使う。

47. ぶらぶら沢 (テント張り薄掘り)	53
48. オーケストラ (よろこびの歌うたう)	54
49. 皆んなで楽しく唄いましょう (あなたもわたしも)	56
50. 青き新しきスカウト (僕は今度入つた)	57
土人のおどり歌	
51. ズール土人のかちどき (エン ゴンヤマ)	58
52. 狩 の 歌 (シンシヤン グリグリ)	59
53. 班会隊会シンポジウム (カーメ ターナ タクバヌタイ)	60
54. キルリ ウオツチ (キリ キリ キリ キリ)	61
55. ウスクイ イエール (ウスクイ ヴィ ヴィ)	61
56. アミ族の牛追歌 (エー エー エヤハ)	62
57. ジヤマイカ土人のイエール (フオ ジング ダウン)	63
58. クイカイ マニ マニ (クイカイ マニマニ)	63
59. 蕃 人 の 踊 (マオリ ハーカー)	64
60. 台湾アミ族の祝歌 (ハイヨー ホーワイ ヨイヨ)	65
ホーム ソング	
61. OH !! SUSANNA	66
62. DIXIE LAND	68
63. GOOD NIGHT LADIES	70
64. BRING BACK MY BONNIE	71
65. OLD BLACK JOE	72
66. MY OLD KENTUCKY HOME	74
67. OH, MY DARLING CLEMENTINE	76
君の作った歌	77
附 錄	
簡単な楽譜の知識	83





古歌 君が代 林 広守作曲
国民音楽協会編曲

きみが一よはちよに
やちよにさざれいしのいわおと
なりてこけのむすままで

君が代は
ちよにやちよに
さざれいしの
巖となりて
こけのむすまで

* 花は薰るよ

(連盟歌)

葛原しげる作詞
山田耕作作曲



1. はなはかおるよ はなのかに――
2. まなこひらきてみーきわーめよ――



ひーはかかやくよーひーのーひーかり
みーみそばだてーーきーきーたーだせ



われらにめいよーの おもーきあーり
われらにふだんーの じゅんーひあーり



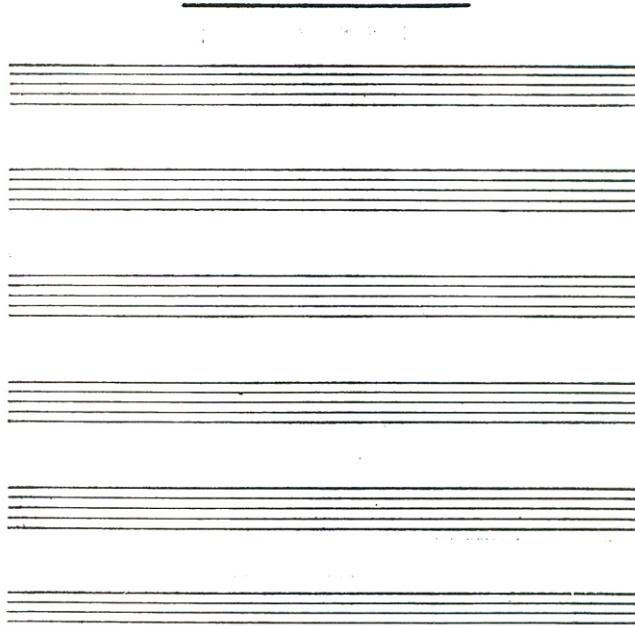
かおりかひかりかああ ---めいよ
てあしにところにああ ---じゅんび



めいよめいよ おもきぞめいよ あれふれあれス カウト
じゅんびじゅんび かたきぞじゅんび あれふれあれス カウト



われらの一 めいよぞーおもき
われらの一 じゅんびぞーかたき



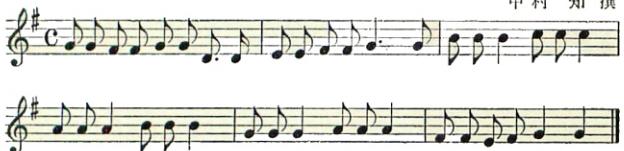
Tune "Imitation Song"

中村 知撰



Tune "Bingo was his Name"

中村 知撰



元気に

メトフエンセル 原曲



★ 光の路

Allegretto maestoso

堀内敬三作詞
マーチン作曲



1. 大空を渡る日の光は清く
心地よき輝きに間はうせゆく
光の路を踏みゆくわれら
永遠に保たん 明るき心

2. 偽りも怠りも卑しき慾も
打ちやぶり淨むるは心の光
光の路を踏みゆくわれら
永遠に保たん明るき心

★ そなえよ つねに

Moderato

堀内敬三作詞
ショルグーノ作曲

1. 三つの誓 名誉かけて ポーイ スカウト
2. 強きからだ かたき心 ポーイ スカウト

おきて守り 人の為に 備えよ常に
おきて守り 人の為に 備えよ常に

そなえよ つねに
そなえよ つねに

1. 三つの誓 名誉かけて ポーイ スカウト
おきて守り 人の為に 備えよ常に

2. 強きからだ かたき心 ポーイ スカウト
築きたてて 此の世の為 備えよ常に

★ 中村知作曲

Round

(1) (2)

(3) (4)

(5) (6)

(7) (8)

★ 中村知作曲

OH, MY DARLING CLEMENTINE

Moderately

P. Montrose

In a cav-ern in a can-yon Ex-ca-tat-ing for a mine, Dwelt a
min - er, for - ty nin - er, And his daugh-ter Cle men - tine.

Refrain

Oh my dar-ling, Oh my dar-ling, Oh my dar - ling, Cle-men-tine, You are
lost and gone for ev - er, Dread-ful sor - ry, Cle-men - tine.

曙に立つ

日本青年団歌集より
大木 悅夫 作詞
山田 耕笛 作曲

Moderato $\text{♩} = 92$

(かっこうがなくよよ あけだ かっこうがなくよよ あけだ
そよかぜはくさにささやき むねおどるー
みどりのめざめ おおわれらあけばののこだ
はちきれるこのいのち わーかいいーのちよー

1. 郡公が鳴くよ 夜明けだ

そよ風は草にさ、やき 胸おどる緑の目覚
お、われら曙の子だ

はちきれるこの生命 若い生命よ

2. 郡公が鳴くよ 夜明けだ

花ひらく光ゆたかに 踏みしめる緑の大地
お、われら太陽の子だ
もりあがるこの血汐 若い血汐よ

3. 郡公が鳴くよ 夜明けだ

新しい今日のおとずれ よみがえる緑のいぶき
お、われら青空の子だ
湧きたがるこの力 若い力よ

歓喜に寄する頌

Allegro maestoso assai

第九シンフォニーより
ベートーベン作曲

1.いわえやよろこびこのよなきひかり
2.よろこびあふるるこのひときは

かがやくみとのにつどえるるわれら
あめつちのかみにたとうるおわりぞ

いましがちからにむすーひあわされは
わかやぐちからにここーもおどるい

一らからのみちんをいさみてすすむ
一ざいざのぼらんりそうのみねに

いましがちからにむすーひあわされは
わかやぐちからにここーもおどるい

一らからのみちんを一いりさみてすすむ
一ざいざのぼらんりそうのみねに

bright; By'n by hard times come a knock-ing at the door, Then my

Old Ken-tucky Home good-night. Weep no more my la-dy, O

weep no more to-day! We will sing one song for the

Old Kentuck-y Home, For the Old Ken-tuck-y Home, far a way.

MY OLD KENTUCKY HOME GOOD NIGHT

Slowly with expression

Stephen C. Foster

The musical score consists of four staves of music for voice and piano. The vocal part is in soprano range, and the piano accompaniment is in basso continuo style. The lyrics are as follows:

The sun shines bright in the Old Ken-tuck-y Home, This—
 sum-mer, the dak-ies are gay; The corn top's ripe and the
 mead-ows in the bloom, While the birds ma-ke mu-sic all the day. The
 young folks roll on the lit-tle cab-in floor, All mer-ry all happy and

スカウト達よ

Allegretto animato

尾崎忠次 作詞
作曲

The musical score consists of six staves of music for voice and piano. The vocal parts are divided into three groups: Leader (L.), Scout Chorus (B.), and Full Chorus (LB.). The lyrics are as follows:

L. ボーイ スカウト みちをひらきて
 B. ボーイ スカウト いさみてすすむ
 L. ボーイ スカウト ともをたすけて
 B. ボーイ スカウト たのしくすすむ
 L. ボーイ スカウト そなえよつねに
 LB. ボーイ スカウト ボーイ スカウト

(註) L:……指導者 独唱

B:……スカウト全体 斎唱

LB:……全員で斎唱

隊集会の初めや野営の朝礼の時など全員の心持ちを堅める
為に歌うとよい。

★朝の歌
("軽騎兵"より)

堀内敬三作詞
スッペ作曲

Allegro vivace

1.ひはい でぬ ひはい でぬ たのしきあさは
2.みもか ろく きもか ろく しごと にあーた
きぬいざわがスカウトこ
りてかならづひとつによ
こーろを一きめよ きーことなさん

★歌って歩こう

Moderato animato

尾崎忠次補詞
編曲

うたおじやないか げんきよくう
たをうたってあるこよなかいみちをゆく
ときにはうたえればもしもかるい

bear their gentle voices call-ing, "Old Black Joe!"

I'm com-ing, I'm com-ing, For my head is bend-ing low; I

bear their gentle voices call-ing, "Old Black Joe!"

OLD BLACK JOE

Stephen C. Foster

Adagio

Gone are the days when my heart was young and gay;
Gone are my friends from the cotton fields a way;
Gone from the earth is a better land I know, I

★ 愉快なスカウト

三島通陽譜
フランス・スカウト歌

Allegro

あさひは のばる ゆかいた ゆかいた テントの そとに
おどりいで こえたからかに うたう こえはー^タ
ゆかいた ゆかいた ゆかい ゆかい ゆかいた
ゆかいた ゆかいた ゆかい ゆかい だ

1. 朝日は昇る 愉快だ 愉快だ
天幕の外におどり出で
声高らかに 歌う声は 愉快だ.....
2. たのしきキャンプ 愉快だ 愉快だ
聴け鳥のうた 森の声
炊事の煙 ゆらゆらのはる 愉快だ.....
3. 陽がくれて来た 愉快だ 愉快だ
かゞり火もゆる あかあかと
たのしきつどい 唱えやおどれ 愉快だ.....
4. 野営の夕 愉快だ 愉快だ
静けくふけて やすらかに
みそらの星は 我等をまもる 愉快だ.....

山の凱歌

Moderato marziale

堀内敬三作詞
堀内敬三作曲

かかやくそらに一つなるゆきのいた
だきおおしくたけく一くもをばぬき
てたつおおみよこれこそわれ
らがつよきほこりのぞめばむね
に一ちしおはわきのぼるー

1. 輝く空に連る雪の頂
雄々しく猛く雲をば抜きて立つ
お、見よ之こそ我等が強き誇り
望めば胸に血潮は湧き昇る
2. 真昼のひざし岩根をさきて燃ゆれど
はざまの水に靈気は遊する
険しき道にもみ山の花は咲きて
自然の愛に満ちたり雲の樂土
3. 荒れよや嵐叫べよ山の荒風
巻き立つ霧は総てを蓋うとも
搖がぬ山こそ我等が生の凱歌
仰けば空に希望のあかき光り

BRING BACK MY BONNIE

Andante

My Bon-nie lies o-ver the o-cean, — My Bon-nie lies o-ver the
sea; — My Bon-nie lies o-ver the o-cean, — Oh! Bring back My

Refrain

Bon-nie to me, — Bring back, bring back, Bring back My Bon-nie to
me, — Bring back, bring back, Bring back My Bon-nie to me, —

me, to me, Bring back, bring back, Oh! Bring back My Bon-nie to me, —

GOOD-NIGHT, LADIES

Moderato

College Song

Good - Night, La-dies!— Good - Night, La-dies!—
Good - Night, La-dies!— We're goin' to leave you now.—
Mer - ri - ly we roll a - long, Roll a - long, roll a - long,
Mer - ri - ly we roll a - long, O'er the dark blue sea.

★ ハイキングの歌

Moderato marziale

中野忠八作詞
デンマーク民謡

かわのみず ぬるみたり のべのはなさ
きいでぬ そらのくもいとをひきて
ひばりたかくあかれり わかばかおり
かぜそよぐ めぐみふかしひのひかり
むらのみちあしもかろくけんじのともはやえいちへ

1. 河の水ぬるみたり 野辺の花咲き出でぬ
空の雲糸を引きて 雲雀高くあがれり
若葉薫り風そよぐ 惠み深し陽の光
村の道足も軽く 健児の友は野营地へ
2. 青葉濃く遙かに 隅に輝く星根づたい
麓の河長々と つゞく村里煙こめ
高根に白く残る雪 溶けては谷にかかる滝
さかしき道えみて行くや 健児の力今ぞ練る
3. 森の蔭涼しく 老木は萬のからみて
苔青くむす岩根 みだれ走る樹々の根
小鳥は梢に歌いて 絶えず瀬の音聞こゆ
清水湧く谷も近し 健児の幸こゝにあり

★ 山 鳩

Moderato

中村 知 作詞
作曲



2. 山の夕暮 俄かにくれて
森はくろみ 山肌しろし
友とふたり 谷間にくれば
清水はむせび 夕風かほる
3. 森のやどり かりの煙
たてしテントに 月影さして
友とふたり 今宵のねぐら
星影キラキラ み空は近し

DIXIE LAND

Allegro

Daniel Emmet

I wish I was in the land of cot-ton, Old times there are not forgotten, Look a-way! Look a-way! Look a-way! Dix-ie Land. In-Dix-ie Land where I was born in Ear-ly on one frost-y mornin', Look a-way! Look a-way! Look a-way! Dix-ie Land.

- 68 -

健 步

Moderato marziale

風巻景次郎作詞
内田元作曲

ぼくらはいつも一 ゆくてをのぞむ一やまがあれば一 やまをこえてかわかあれば一かわをわたり きもちはかるく一 げんきに一 すすむそらよ一はれ一よおおお ひらけ一はな一よおおおそらよ一はれ一 よおおおぼくらは一すすむ

- 21 -

★ 夏こそ来たれり

ドイツ民謡
尾崎忠次作詞
編曲

Moderato

なーつ こーそ きーた れーり
いーそ べーに かーお りーて

なき つーよ そーら もはれ て
よーく なーみ もうた い

そーよ ふくま つかせあしもかろー
あーゆ まーんいーま こー

なつーよ はーま のやえ い

1. 夏こそ來たれり 夏よ 空も晴れて
磯辺に香りて清く 波も歌い
そよ吹く松風足も軽く
歩まん今こそ 夏よ 浜の野営
2. 夏こそ來たれり 夏よ 木々も笑まい
岩根に湧く水 清く 吾等まねく
落葉ふむ 靴の音も高く
歩まん 今こそ 夏よ 山の野営

sun so hot I froze to death; Su - san - na don't you
cry.

Oh! Su - san - na Oh!

don't you cry for me I've come from Al - a -

bam - a wid' my ban - jo on my knee —

— 67 —

OH!! SUSANNA

Allegretto

Stephen C. Foster

I - came from Al - a - bam - a wid' my ban - jo on my
knee I'm - goin' to Lou - si - an - a My -
true love for to "see, It - rained all night the
day I left, The weath - er was so dry, The -

- 66 -

★ たのしき野営

Moderato marziale

中野忠八作詞
デンマーク民謡

たのしかりし こぞのなつの や
えいの 一ゆめ のおもいで はわ
すれかねつは やひととせ こよいは -こ -こに;
くりかえす まつ - ふくかぜもみそらゆく は
しのひかりもかわりなく たのしうれしな
つはここに ああ わかなつ - きぬ

1. 楽しかりし去年の夏の 野営の夢の思出は
忘れかねつはや一年 今宵は此処に操返す
松吹く風も み空ゆく 星の光も変りなく
楽し嬉し夏は此処に あ、我が夏は来ぬ
2. 待ちに待ちし 休みは来ぬ キヤンブの夜こそ今こゝに
かゝりの火は 燃えのぼりて 我等の面を照らしたり
若き血汐の高鳴りは 兄弟を盟いたる
我等の胸に流れたり あ、手足に流れたり
3. 歌いつれん声は高く 男の子の歌を天まで
語り合わん力こめて 世界の平和と人の為
清き願は天地の 神の心にかないなん
声は高く力こめて あ、我等は歌いてん

- 23 -

★ 懐しの森へ

(BACK TO GILWELL) 吉川哲雄作詞
イギリススカウト歌

Moderato

われはふくろたのしきふくろつとめはたしこころさやか
こよいられしはしあかりにわかふるすへかえらなん
ああふじのふもとやまなかのもりかけに

(原曲へ長調)

(ギルウェル実修所の歌)

- 1 我は巢 たのしき巣 務め果し 心爽か
今宵嬉し星明りに 我が古巣へ帰らなん
あ、富士の麓 山中の森かけに
- 2 我は巢 たのしき巣 務め果し 心爽か
今宵嬉し星明りに 我が古巣へ帰らなん
あ、我等を待つ なつかしの森かけに

★ 台湾アミ族の祝歌

古田誠一郎採譜

ハイヨ ホーワイ ヨイヨ ハイヨ ホーワイ・ヤ
ホーワイ・ヤ ハヨ ワヨーワイ ヤ
エヤホワイ・ヤ エヤホワイ・ヤ イヤー ホワイ・ヤ

(踊り方) めでたい時の踊り

一人おきに手を組んで長蛇の陣形で踊る。
足は ホップに似た 乱舞 最初の独唱の部分は 本来女性的な音頭取りで 其歌の間は 皆静止して居る。

★ 蕃人の踊

(マオリ族イエール)

(×印ハ膝小僧ヲ打ツ音ヲアラワス)

(酋長) マオリ ハーカー！

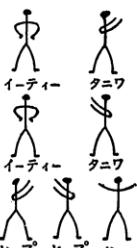
これは号令である。この号令で土人全員は右足を一步斜前に出し、両膝を曲げ両掌を掌を下にして右足の膝小僧にのせると同時に膝小僧をた、く、チヨン、チヨン、チヨン、チヨンと四拍子、これを二回やる。この間無言、口の中でイチニサンシ、イチニサンシと拍子をとる。

(全員) × × × ×



(酋長) 感動したような声で、
エーラン、アテラ、エエラ
(あれは偉い男だ) の意

(全員) × × × ×



(土人) カーツウ、ラーツウ、アーツウ、
ヒヤ
(いやあなたこそ偉い酋長です)

(全員) (右足横ニ開イテ)

(両手を握って胸に) イーティー (両手左上へ) タニワ

(") イーティー (両手右上へ) タニワ

(両手左上) ヒップ (両手右上) ヒップ (両手上跳躍) ハー

★ 野 営

鈴木栄次郎作詞
ド・イ・ツ・民謡

Moderato

あおきそらひかりにみちて一かかやくしらくも
もりのみちそよかぜわたり一さえずること一
みどりにはゆるいづみのほとりたの
しきやえいいざやきたえんいざ
やきたえんわれらかこころ

1. 青き空光に満ちて輝く白雲

森の道そよ風渡り鳴る小鳥

緑にはゆる泉のほとり樂しき野営

いざや鍛えんいざや鍛えん我等が心

2. 大空にきらめく星の光は清く

森の辺にさやけく輝す月かけ白し

更けゆく夜に野営の夢を楽しく結ぶ

いざや鍛えんいざや鍛えん我等が心

THE MORE WE CAMP TOGETHE)

Allegro

ドイツ民謡

The more we camp to - geth - er, the mer - ri - er, the
 mer - ri - er, the more we camp to - geth - er the
 mer - ri - er, well be, For my scout says to
 your scout, and your scout says to my scout, The
 more we camp to - geth - er, the mer - ri - er well be,

(註) Camp together の代わりに
 Sing together と歌つても
 Get together と歌つても
 或は其他何でも適當な言葉に
 代えて歌つてもよろしい。

★ ジャマイカ土人のイエール

古田誠一郎 探譜

フオジングダウ ンシ ソシワラ フオジングダウン シ ソシキン
 漸次早く ヘイ シキズンバー ズンバズンバ ヘイ シキズンバー ズンバジ
 最も早く 声をとす
 ウイ ハ ウイヤ ハ ウイヤ ウイヤ ウイヤ ハ ウワー

クイ カイ マニ マニ

YMCA 歌集より

クイ カイ マニ マニ マニマニグスキー クイカイコー クイカイカム
 オ ニ コ ディ モ オ チャリアリ ヴム バ
 オ ニ コ ディーモ オ チャリアリ ヴム パ ヴムバ

★ 台湾アミ族の牛追歌

古田誠一郎 探譜

(註)

—踊り方— 全員一列の円陣

用意—斜め右を向き右足を一步後へ両腕を後へ引く

1 —上体の重心を左足へかけ両腕を前にふり出す
右足を少し上げる。

2 —両腕を後へ引き右足を支点として上体を起し、左
足を前へ少し上げて右へ移す。

こうして全員一步ずつ右廻りに移動する。

★ TRAIL THE EAGLE

(進め スカウト)

鈴木栄次郎 作詞
アメリカスカウト歌

Trail the Eagle,

Trail the Eagle,

Climbing all the time.

First the Star and the Life,

Will on your bosom shine,

Keep climbing !

Blaze the trail and we will follow,

Hark the Eagle's call

On, brothers, on until we're Eagles all.

別れの歌
(AULD LANG SYNE)

スコットランド民謡

Moderato con espressivo

スコットランド民謡

ひとつのもりーにむつまじーく
はげみあいたーるみちのとーも
きようはひかしーにはたーにしに
なごりおしくーもわかれゆーく

1. 一つの森にむつまじく はげみあいたる道の友
今日は東にはた西に 名残り惜しくも別れゆく
2. 海山遠くへだつとも 「 」を想いつ、
心をかたく結び合い スカウトの道をなどらなん

キルリ ウオッチ
(KILLE WATCH)

ウムパ ウムパ ウムパ ウムパ キリキリキリキリウオッチ ウオッチ ウオッチ
カイユ キンカムカ ワ ハーイ ア アチャル マハイ
チャルマ ポリワーマ ハーイア アチャルマ ハイチャルマ ポリワ ハイ

〔註〕半数は最初の小節を最後まで続け、二回目には反対の組が人声伴奏を付ける。

★ ウスクイー イエル

中村 知作曲

ウスクイ ヴイ ヴイ ウスクア ヴア ヴア
ジー ボン! アー ククー

別れの歌
(AULD LANG SYNE)

スコットランド民謡

Moderato con espressivo

ひとつのもりーにむつまじーく
はげみあいたーるみちのとーも
きようはひかしーにはたーにしに
なごりおしくーもわかれゆーく

1. 一つの森にむつまじく はげみ合いたる道の友
今日は東にはた西に 名残り惜しくも別れゆく
2. 海山遠くへだつとも 「 」を想いつ、
心をかたく結び合い スカウトの道をたどらなん

キルリ ウオッヂ
(KILLE WATCH)

ウムパウムパウムパウムパ キリキリキリキリウオッヂウオッヂウオッヂ
カイユキンカムカワ ハーイアアチャルマハイ
チャルマボリワーマ ハーイアアチャルマハイチャルマボリワハイ

〔註〕半数は最初の小節を最後まで続け、二回目には反対の組
が人声伴奏を付ける。

★ ウスクリー イエル

中村知作曲

ウスクリー ウスクリー
ヴィ ヴィ ヴィア ヴィア
ジー ポン! アー クック

★ 嘗火の祈り

Largo con legato

尾崎忠次 補詞
イングランド民謡

火を灯す毎に 膝をかづめ
恵みのみ神に 祈りまつれ
祈りは焰と 立ちのぼりて
感謝の心を こに充たさん

(註) 高音部を独唱又は少數の重唱で他は低音部で静かに鐘の響を出すと感じが出る。

★ 狩の歌

(南アフリカ蕃族)

古田誠一郎 採譜

踊り方) 槍を持ち 円陣を作り 嘗火の廻りを遠巻きにする。

シンシャン グリグリ——狩に出る意氣冲天の様子

イエーラ イエーラ チヤバー獲物を発見したらしく 槍を持った
ま、 上体をかづめ地に伏す様に忍び寄る

ジャバラ——口の中で呼ぶ 静かにしろと言う

——獲物を見事槍に突き刺し

クイー——とさけび 高らかに両手を上げ歓呼する。

* ズール土人のかちどき

Solo (Leader)

エン ゴン ヤマ ゴン ヤマ

Unis.

イン ブ ヤボ ヤボ イン ブ

The musical score consists of two staves. The top staff is for the Solo (Leader) in 3/4 time, featuring quarter notes and eighth-note pairs. The bottom staff is for Unis. in common time, also featuring quarter notes and eighth-note pairs. The lyrics are written below each staff.

〔註〕是れは特に Scouting for Boys に B-P 卿が挙げた
アフリカ ズール人の歌です。
彼等が其酋長の為に称えて歌うもの
大意は“彼はライオン（の如く強い）だ”
“そうだ もっと偉い河馬だ”

* 月 下 の 営 火

中村 知 詞
イギリス スカウト歌

*Allegro vivace
ma non troppo*

こよいこのもりに たのしきまどいせん
もりに まどい
もえよかがりびよ うたえはらからよあ
もえよかがりび うたえはらから
あこのよいああこのよいーつききよし
あこのよいああこのよいーつききよし

The musical score consists of five staves of music in common time, with lyrics written below each staff. The tempo is Allegro vivace, ma non troppo.

今宵この森に 楽しき まどいせん
燃えよ かがり火よ 歌え はらからよ
ああ この宵 ああ この宵 月清し

〔註〕リズム構成の関係で「ああこのよい……以下」は、歌詞の
つけ方を変えたから、このように改めて下さい。

ジャンボリー
(1924年世界ジャンボリーの歌)

Allegro vivace

ジャンボリージャンボリージャンボリージャンボリージャンボ
リジャンボリアハハハハハハジャンボリージャンボリージャンボ
リジャンボリージャンボリージャンボリアハイ

(註) 2番はハミングで歌い(アハ、。。。。の所は
其のま、)

3番は口笛で

4番は曲の長さだけ無言でアハ、。。。。の所
だけ歌い最後のアハイを又歌うと面白い。

又ジャンボリーの代わりにB S J.とか、隊、班、や人の名前でも三節ある言葉に代えて歌つてもよい。

★ 青き新しきスカウト

Allegro vivace umore

Solo

中村知作詞
アメリカスカウト歌

ぼくはこんどはいったかりにゅうたいいん
だちかいおきてのあんきも
Unis.
まだできぬコカチエランクチエランクチエ
Co ca che lunk che lunk che
レイリコカチエランクチエランクチエレイコカチエ
lay lee
ランクチエランクチエレイリそらがーんばるう

(1) 僕は今度入った仮入隊員だ 悅、おきての暗記もまだ出来ぬ
(以下同じ) コカチエランクチエランクチエレイリ、
コカチエランク、チエランクチエレイリ
そらがんばるう

(2) 僕は今度入った仮入隊員だ 標語サインのわけさえまだ言えぬ
(3) " " 旗の由来も掲揚法もまだ知らぬ
(4) " " 六種以上の外国旗もまだかけぬ
(5) " " 十種結索法の半分もまだ出来ぬ

(註) 歌詞に応じた適当な身振りを加えて歌う。
(例) 1.「僕は今度入った仮入隊員だ」は得々と「まだ出来ぬ」と肩をすばめ

2.「まだ言えぬ」で口に手の平を当て、肩をすばめる
3.「まだ知らぬ」で頭を左右に振る
4.「まだ描けぬ」で頭を搔く
といった様にしかしどこまでも自然にわざとらしくなく。

★ 皆んなで楽しく唄いましょう

Presto giojante

尾崎忠次 作詞
編曲

Musical score for 'All in the World's a Stage' (皆んなで楽しく唄いましょう). The score consists of ten staves of music for voice and piano. The vocal part is in common time, treble clef, and includes lyrics in Japanese. The piano part is in common time, bass clef, and provides harmonic support.

貴方も私も此処に居る人は誰でも皆んなで仲良く楽しく
 大きな声でうたいましょ 愉快に
 歌を唄えばふさぎの虫も悲しみの涙も怒りの鬼も
 みんなどこかへとけてゆく
 唄いましょう 唄いましょう 楽しく
 うたいましょう 唄えば
 心も清らに身体も軽く 気もちも爽やかほんもおいしく
 どんな仕どもあさめし 韻

- 56 -

★ 楽しき今宵

Allegretto legato

mp Solo

Musical score for 'Lucky Tonight' (樂しき今宵). The score consists of ten staves of music for voice and piano. The vocal part is in common time, treble clef, and includes lyrics in Japanese. The piano part is in common time, bass clef, and provides harmonic support.

よるのとばりたちこめーーああたのし
 (なつかしき)
 かかりびーあかくもりにかが
 こ(まど)あかきひはかがや
 やきーーともものおもをてらす
 (きて) *mf Tutti*
 もゆるひとりかこみーーとも
 (いざわがはらからよーー)
 にうたいつれんーともにかたりあか
 さんーーああたのしきこよいー

夜のとばり立ち込め あ、樂しかり火
 赤く森にかゝやき 友の面を輝らす
 燐ゆる火取りかこみ 共に歌いつれん
 共に語りあかさん あ、樂しき今宵

- 57 -

星の夜

Andante con passaonamente

関 忠志 補詞
コンヴァース作曲

くもなきみそらにきらめくひかり
あいあようよううたるい
きいんがのながれわかれらがきば
うははてなくたかし

Fine D.S.

雲なき み空に きらめく光
あゝ 洋々たる 銀河の流れ
われらが希望は 涙なく高し
いざ手を取り合い 勇みて行かん

(トランペット)

ラッパはひびくよテテテテケテテテテテケテ

ラッパはひびくよテテテテケテテテテテテ

(ホルン)

ホルンはボボボボホ

ルンはボボボボボ

(小太鼓)

デデ'デデデ'デ' デデ'ケデデデ'デ' デ'デ'ケデデ'デ' デ'デ'ケデデ'デ'

デ'デ'ケデデ'デ' デ'デ'ケデデ'デ' デ'デ'ケデデ'デ' デ'デ'ケデデ'デ' デ'ン

オーケストラ

(バイオリン)

よ ろこび のうたう たーうーぱー イオリンよ

ろこび のうたう たーうーぱイオリン

(クラリネット)

か ろやかに クラリネットは テアテアテア テアと ゆ

かいなう たうたう テアテアテア と

太鼓(ティンパニ)

たいこはいつでもふたつのおとでブン

ブン ブン ブン ドン ドン ドン ドン

★ 煙はまうよ

Moderato con levezza

山口秀次郎 作詞
作曲

ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ
ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ ラ
すむりは 一まうよ 一みー
そらた 一かくに 一けー
むるま 一つばは 一やえ
いのた 一からよ 一ララララ

1. ラーラ ラーラ ラーラ ララララ ララララ ララーラ
ララララ ララララ ララ
煙はまうよ みそら高くに けむる松葉は 野営の宝よ
ララララ
2. 小枝はさきに 幹はあとに けむるは野営の かがりの常よ
3. 太い丸太は 野営の椅子に やがて立つ日の 朝げの薪よ
4. もやせよたけよ 今宵の為に 歌が湧く様に 我等を照らせよ

★ 火を絶やすな

Moderato con echeeggiare

中村 知 作詞
大崎喜代治 作曲

1. やまをめぐりたにをこえて} やま
2. たにをわたりやまにひびき} やま
ひこきこゆ - } や
にをわたりやまにひびき} やま
まをめぐりたにをこえて} やま
ひこきこゆ - } ひ
をひをひをひをひをひ
たやすな - }

★ ぶらぶら沢
BOORD SONG

Allegretto umore

尾崎忠次 作詞
林朝夫 作曲
アメリカ学生歌

テントはりみぞほりみずくみかまどやしょくたくつーくーり
ごめときめしたきまきわりせんたくてんとをせーとんし
あさからながしたやえいのあせおばたにまのみずに
シャブシャブゴンゴンゴシゴンシャブおーすーずーし
もーりのこみちを
ぶらぶらぶらぶら
ぼくらのキャンプへ
ぶらぶらかえろ

〔註〕「テント張り」から「シャブシャブ」までは少し急き込んで
「おーすーし」はいかにも涼しい身ぶり
「森の小路」からはゆったりと歌う。

大きな栗の木の下で

両手を
(左右に広げる) (前へ) (肩へ) (頭へ) (上へ伸ばす)

Under the spread-ing chest-nut tree,
おうきなくりのきのしたで

右手で
(相手を指す) (相手を指す) (自分を指す) (自分を指す)

When I held you on my knee
あなたとわたし

(右手を左胸に (左手を右胸
首を右に傾ける) 首を左) (首右) (首左)

We were happy as could be
たのしきあそびまさう

(最初にもどる……)

Under the spread-ing chest-nut tree
おうきなくりのきのしたで

1. 山をめぐり 谷を越えて 山彦聞こゆ
谷を渡り 山に響き 山彦聞こゆ
火を(火を) 火を(火を) 火をたやすな
若人よ 心のうちに燃ゆる火を
この世に輝く かゝり火を
火を(火を) 火を(火を) 火をたやすな

HAN SKAL LEVE

Moderato giojante

デンマーク青年歌

Han skal le - ve, Hanskal le - ve,Hanskal le - ve,hoit Hur - rah,
Hur - rah,Hurrah,Hur - rah,Hurrah,Hurrah,Hurrah,Hur - rah,Hurrah,Hurrah,Hurrah,
Han skal le - ve, Han skal le - ve,Hanskal le - ve,hoit hur - rah !
Bra - vo, Bra - vo, Bra - vo, Bra - vis - si - mo,
Bra - vo,, Bra - vo, Bra - vis - si - mo,
Bra - vo, Bra - vis - si - mo, Bra - vo, Bra - vis - si - mo,
Bra - vo, Bra - vo, Bra - vis - si - mo.

(註) この歌はデンマークのものであるが、世界中の、スカウトの野営で非常に親しまれる様になつた。
班、隊集会や愉快な会合や或はキャンプファイアの周りで歌われる。
とくに ある人を特別に讃美したり友隊を歓迎した時などに用いられる。
意味は、彼に光榮あれ いやさか という様な意味である。

笑の歌

Allegro

ふじのすそのにはながさきや
もりのことりがうたいだす
そらうたえうたえこえたからかに
ララララララララララララララ

1. 富士の裾野に花が咲きや
森の小鳥がうたい出す
そら唱え 唱え 声高らかに
ララララララララララララララ
2. (青木ヶ原に)月が出来や
森の梟が笑い出す
そら笑え 笑え 声高らかに
ワハハ ワハハ ワハワハワハハ

—むこうのお山—

4. 黒雲破って ひらめくいなづま
つゝいて とゝろく 神鳴は
ゴロゴロゴロゴロ ゴロゴロゴロゴロ
ゴロゴロゴロゴロ ゴロゴロゴロ
5. 雨は止んだり 雲は切れたり
またもや仰ぐ 青空を
小鳥はさえずる ピヨピヨピヨピヨ
ピヨピヨピヨピヨ ピヨピヨピヨ
6. 天幕の入口 かけ出て早くも
健児の焚く火に 立つ煙
米とげ 芋きれ 鏡詰あけ 醬油させ
夕餉の支度に とりかゝれ

★ むこうのお山

Allegro

中野忠八 作詞
アメリカ民謡

むこうの おやまに くろくも かかれば
きょうは きそだ おおゆだ ちー
そなえよ つねに だほしもの かたづけ
てんとに あまみず はいらぬ ように

1. 向うのお山に 黒雲かゝれば
今日は来そだ 大夕立
備えよ常にだ ほし物片付け
天幕に雨水 入らぬよう

2. 一きわ吹き来る 涼しい風に
バラ バラ バラット 大粒雨
バラバラバラバラ バラバラバラバラ
ザザザザ ザザザザ ザザザザザーザー

3. 天幕の中は 金城鉄壁
雨でも槍でも 苦にやならぬ
サアサア歌いましよ ララララ ララララ
ララララ ララララ ラララララーラー

さらば友よ 思い出の森よ

Adagio espressivo

(アロハ オエ)

尾崎忠次 補詞
ハワイ民謡

たのしかりし やえい のひ もい
よよここにおわり ぬなつ
かしきこのやまかわああ おもいでこのも
りよさらばわがともわか
れのときはきたりぬさちあれま
たあうひまでさらばわがともー

樂しかりし野営の日も いよよこに終りぬ
懐しきこの山川 あ、思出のこの森よ
さらば 我が友 別れの時は來たりぬ
幸あれ 又会う日まで さらば我が友

★ まどいは果てぬ

**Allegro moderato
ma non troppo**

尾崎忠次 マツコナツシー

1. 夕月山の端にかくれ かゞり火 ちろちろと
 2. 静けく安らに更けて 楽しき まどいはてぬ
 3. 御空の星は輝き 我等を まもるなり

4 肉をお鍋でいため 塩で味をつけて

湯を段々まして焚けば(ヨウ)
ぐらーぐらっと煮える じゃがいも玉ねぎ入れ
ぐらぐらぐらぐらららら うどん粉とき
カレー粉ませりや アッ ライスカレー

第2部

- 5 生煮えの御飯どうする？ 番茶の茶ん袋と一緒に
火をどんどん どーんともやし (ヨウ)
ぐらーくらっと焚いて お塩で味をつけ
ぐらーぐらぐららららららららららららららら
焼きあげりや アッ 茶めし粥

6 冷えた残飯どうする？ フライパンをぬくめ
油をとかしませて (ヨウ)
ぢりーぢりーと炒りて お塩で味をつけ
ごこごしかつきませで 玉ねぎ入れて
炒りあげりや アッ やきめしだ

7 焦げた御飯どうする？ これをすてないであつめ
火をどんどん どーんともやし (ヨウ)
ぐらーくらっと焚いて 味噌々々々々をとき
ぐらーぐらぐらららららららららららら
ねぎ入れりや アッ おぞうすい

第3部

- 8 明日はいよいよ撤営だ 残る食糧どうする?
皆、何でもかんでもきざみ（ヨウ）
米にませて焚けば ごっちはやごっちはやごっちはや
ぐらぐらぐらららら 醬油をさし
火をひけば アッ 五目めし

9 今日はいよいよ出発だ 余った食糧どうする?
皆、何んでもかんでもきざみ（ヨウ）
味をつけ焚けば ごっちはやごっちはやごっちはや
ぐらぐらぐらららら 御飯にませて
醤をまぶしや アッ ちらしすし

10 この昼めして最後 一切合財平らげん
皆、何んでもかんでもきざみ（ヨウ）
水をさして焚けば ごっちはやごっちはやごっちはや
ぐらぐらぐらららら 塩味つけて
くづけりや アッ 八宝菜
(茎)

★ 十種野営料理の歌

*Allegro ma non
troppo giojante*

中村 知 作詞
アメリカスカウト歌

Musical score for 'Ten Kinds of Campfire Food Songs'. The score consists of six staves of music in common time (C). The lyrics are written below each staff:

みずをおなべーにはちぶお
だしのぶたをいれてひをドンドドント
もせばぐらーぐらーにえた
みそみそみそをときぐらぐらぐらラララ
おさつをとき
ねぎいれりやあつさつまじる

第1部

2. 水を飯盒に八分 削り鏗節入れて
火をどんどん どどーんともせば(ヨウ)
ぐらーぐらっと煮える 味噌々々々々をとき
ぐらぐらぐらラララ じやがいも
- 玉葱入れりや アツ おみおつけ
3. 水をお鍋に八分 骨つきの肉入れて
火をどんどん どどーんともせば(ヨウ)
ぐらーぐらっと煮える じやがいも 玉ねぎ入れ
ぐらぐらぐらラララ 塩気をつけ
胡椒ふれば アツ ハンタースシチュウ

- 48 -

★ 一日の終り

Andante

中央実修所作詞
フランス古曲

Musical score for 'A Day's End'. The score consists of two staves of music in common time (C). The lyrics are written below each staff:

ほしがけさやかにしづかにふけぬ
つどいのよろこびうたうはうれし

1. 星かけさやかに 静かに更けぬ
集いの喜び 歌うはうれし

2. 名残りはつきねど まどいは果てぬ
今日の一日の幸 静かにおもう

〔註〕 1番はキャンプファイア 及び集会の初めに歌い、2番は
終りに歌う。いづれも 初めか終りにハミングを入れる
と感じが出る。

- 41 -

★ ひと日終えぬ

Moderato

Solo dolce

那須野營合作調
ベニス民謡

Musical score for 'ひと日終えぬ' in 3/4 time. The vocal part (Solo) is in G major, while the Chorus part is in E major. The lyrics are written below the notes.

Solo:

ひとひおーえぬ こころすみて
きよしみそらのーほしーもきーら
きーらと こころすみてきよし

Chorus:

きよしみそらのーほしーもきーら
きよしみそらのーほしーもきーら
きよしみそらのーほしーもきーら

1. ひと日終えぬ 心すみて消し

み空の星もキラキラと 心すみて消し

2. 夜も更けぬ 楽しまどい終えぬ

かがり火もいよい チロチロと 楽しまどい終えぬ

(註) 1番2番を別に離して歌ってもよろしい。例えば當火の
前後に歌う様に。

静かな湖畔

(輪唱)

Moderato

Musical score for '静かな湖畔' in 6/8 time. The lyrics are in English and Japanese, with a call-and-response style between the vocal parts.

1. Vocal 1: Sweet-ly sang the don - key to his lit - tle lass
2. Vocal 2: し - ずか - な - こ - はん - の - も - り - の - カ - げ - から -
3. Vocal 1: If you don't sing bet - ter you shall have no grass. He
4. Vocal 2: ご - き - げ - ん - い - か - が - と - カ - ッ - コ - が - な - く - カ - ッ -
5. Vocal 1: haw! He - haw!
6. Vocal 2: こ - カ - ッ - コ - カ - ッ - コ - カ - ッ - コ - カ - ッ - コ -
7. Vocal 1: haw! He - haw! He-haw He - haw!

★ 森の起き伏し

(輪唱)

尾崎忠次 詞詞

Musical score for '森の起き伏し' in 3/4 time. The lyrics are in Japanese, with two different stanzas.

1. Vocal 1: おきろ おきろ と ふえのね
2. Vocal 2: ねなさい ねなさい と ふえのね

2. Vocal 1: あさりひがてんとてらすりぞばん

★ 森の野営

(輪唱)

古田誠一郎 作詞
イギリススカウト歌

Larghetto

1. ゆうもやこめてふくろがなぐ二
2. あさぎりついでカンコーガなぐ二
こずえのつきにふくろのこえ
かなたのもりにカンコのこえ
ホツホツホツホツ ホツホツホツホツ ホツホツホツホツ ホツホツホツホツ
ホツホツホツホツ ホツホツホツホツ ホツホツホツホツ ホツホツホツホツ

★ 野山の行脚

Moderato

(輪唱)

中野忠八 作詞

のやまのあんぎやにさときこころを
もりのやえいにつよきからだを
おおおおおきたえわがとも

★ なつかしの野营地

CARRY ME BACK

Andante passionatamente

尾崎忠次 作詞
アメリカ民謡

いざゆかんなつかしの
ゆめのふるさと(那須のもり)とりはうたい
ききはえみわれをまねくおかのいえ
わがともーとたたずむー
あーたそがれのゆめのさとわれをまねく

あのもりよ(那須のもり)こそゆめのさと
D.C.

OUR TROOP WILL SHINE TO-NIGHT

アメリカ青年歌

Our troop will shine to-night our troop will shine
 Our troop will shine to-night all down the line
 Our troop will shine to-night our troop will shine, when the
 sun goes down and the moon comes up, our troop will shine

DAY IS DONE TAPS

古田誠一郎 作詞
アメリカ野宮歌

Day is done gone the sun from the lake from the hills from the
 よるのとばかりうみにおかにそら
 sky all is well safe - ly rest God is nigh
 にありぬやすらにいこわん

- 44 -

★ 鐘

(輪唱)

尾崎忠次 訳詞
ドイツ童謡

ゴーン ゴーン ゴーン ゴーン みてらのかねが
 やまにひびくよ ゴーン ゴーン ゴーン ゴーン
 もり

キャンプの歌

(輪唱)

YMCA歌集より

しすかにふけゆくキャンプのよる
 やすらかにねむれとかねがなる
 ゴーン ゴーン ゴン ゴン ゴーン

- 45 -